


平成 23 年

南高文化祭「南魂祭」参加

あかね会 同窓生作品展

母校の創立 100 周年を契機に、同窓会あかね会の活動がより活発になりつつあります。皆様の一層のご協力を、よろしくお願い申し上げます。



南多摩高校同窓会「あかね会」?? おこしく下さい!!
西館 1 階 技術室
<http://www.akanekai.org>

9/10(土)
12:30~

卒業生による「歌コラボ」!

みんな集まれ! 毎日 100 組限
誘い合って、クイズを楽しもう!
 「南高 100 周年」や母校・同窓会に関連した記念物、寄贈品等を校内で探しあて、クイズに答えて賞品(粗品)をもらちゃおう!
「あかね会」クイズラリー

卒業生の演歌歌手、テノール歌手が歌います。お見逃しなく!!
伊達めぐみさん (H3 年卒)
 日本クラウン専属
 「よっしゃよっしゃのソーラン女節」
 「☆(ほし)の舞」 「伊達男」
丸山 久さん (S44 年卒)
 「白馬旅情」(丸山 久作曲)「サントラルチア」「帰れソレントへ」
 会場の皆様と合唱

先輩卒業生の作品展示
 書道、絵画、写真、能面、アケサリ、陶芸、書籍など

「あかね会」活動の展示
 100 周年、HP、記念誌、名簿、学校支援活動など

「こんな先輩がいたんだ!」驚き!

「あかね会」は南多摩高校(将来は南多摩中等教育学校)卒業生の同窓会です。卒業時に会費を支払い入会します。卒業生は 28,000 人を越え、政治経済・文化の各方面で活躍している先輩も沢山います。学校の支援、生徒の育成等に資するため同窓会活動と「創立 100 周年基金」により、母校と後輩生徒を応援しています。

平成 23 年 9 月 10・11 日

都立南多摩高校 技術室(西館1階)

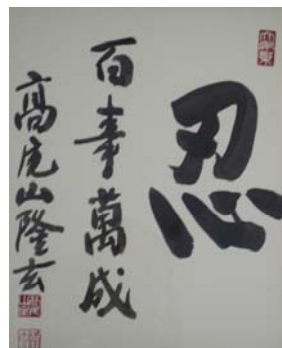
書道

5 点

【筆者紹介】

氏名 大山 隆玄
昭和29年 南多摩高校卒業
昭和33年 東洋大学(史学)卒業
現在 真言宗智山派大本山
高尾山薬王院第32世貫首

「過去、現在、未来に通ずる大らかなこころ」という意味合いです。



【作品名】

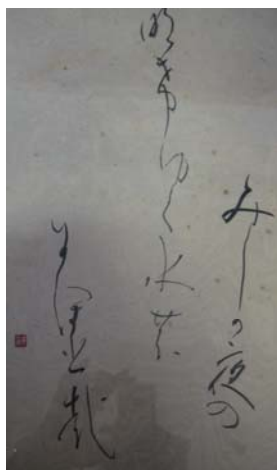
忍

悠々千古心



【作品紹介】

み
明け
行く
夜の
水の
匂い
かな

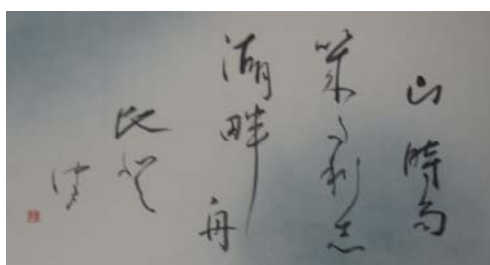


【筆者紹介】

氏名 大島 祥園 (富子)
昭和25年 南多摩高校卒業
昭和47年 二宮瓊園先生に師事
現在 毎日書道展 会友
清和書道院 幹事

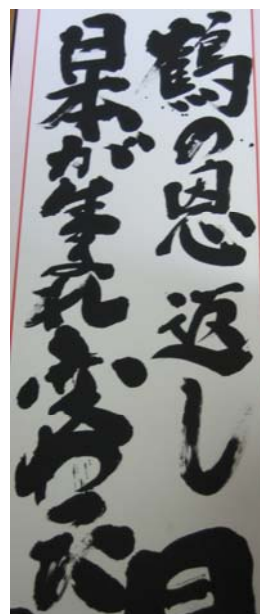
【作品紹介】

山時雨
来たりし
舟ひとつ
湖畔



【作品紹介】

鶴の恩返し
日本が生まれ
変わった日



【筆者紹介】

氏名 石川 芳江
昭和37年 南多摩高校卒業
現在 書象会所属
亡父の句を書にしました

【筆者紹介】

氏名 伊達 めぐみ
平成3年 南多摩高校卒業
日本教育書道学校連盟・吉田雅光(雅鳳)先生に師事 23年7月「書窓展」(東急スクエア)出展
演歌歌手 日本クラウン専属

絵画

8点

【作者紹介】

氏名 鴨志田 敏子
昭和35年 南高卒業
子どもと犬、花の楽しい絵

【作品名】 絵手紙



【作品名】 少女



【作品名】 セコビア



【作者紹介】

氏名 難波 紘子
昭和35年 南高卒業
副会長・野口さんの推薦で展示

【作者紹介】

氏名 原 光子
昭和25年 南多摩高校卒業
女子美術大学洋画科に進学
女子美術大学教授・後進指導
昭和61年 紺綬褒章を受章
平成14年 永眠（71歳）

【作品名】
ローマの美術館



【作品名】 想（そう）



【作品名】 古墳への小道



【作者紹介】

氏名 平沼 潔
昭和43年 南高卒業
高校で荻田治先生に美術を教わる 二商OB会・石井宏直氏の紹介 八王子市役所OBで「八王子新百景」グループ出展

【作者紹介】

氏名 藤崎隆司
昭和44年 南多摩高校卒業
高校で荻田治先生に美術を教わる 都立久留米高校、小平高校、鷺宮高校に勤務。久留米高校で石川義和（驢庵）氏に師事し日本画に取組む。昨年11月「驢庵作品展」出展 小林校長の先輩

【作品名】 牡丹 つぶ貝



【作者紹介】

氏名 須藤 赫子（せきこ）
昭和35年 南多摩高校卒業
清水清永先生に高校で師事
白日会会員・女流画家協会会員・日本美術家連盟会員
「日展」入賞 3回

写真 能面ほか

9 点

【作品名】

空泳ぐ魚



【作品名】 片手で軽いよ

【作者紹介】

氏名 柴田 雅子
昭和25年 南多摩高校卒業
7月末 全日本写真連盟
「女性だけの写真展」(富士フ
ィルム・フォトサロン)に出展
染谷・井上さんの推薦です

【作品名】

開校記念 中等教育学校
長胴太鼓寄贈



【作者紹介】

氏名 染谷 英夫
昭和31年 南多摩高校卒業
創立100周年記念事業実行
委員会記念誌委員長
現在 湧水万古の会 会長

【作者紹介】

氏名 横田 久子(昭和18年卒業)
高橋喜代子(昭和35年卒業)
伊藤通彦先生に師事し面打ちを
続ける 横田氏はすでに15面程
度、高橋氏は8面程度制作
現在も国立教室にともに通う

【作品名】 生花



昭和38年卒業の斎藤奈津子
さんに急遽生けて戴きました



【作品名】 左から
般若 慈童(高橋さん)

【作品名】 左から 泥顔 孫次郎 姥(横田さん)



陶芸アクセサリーほか

30点

押絵
樹上の鷹



【作者紹介】
氏名 村松 一恵
昭和28年 南高卒業
現職は保育園長 舞茸・
ガーベラ・なすを使用



ガラス・フュージング



レザークラフト ラケットケース



【作品名】 手描き友禅染

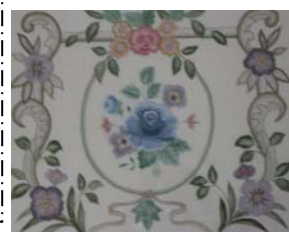


【作者紹介】
氏名 杉本 淑江
昭和27年 南多摩高校卒業
青磁叩き大皿 葉形皿 染付皿
花模様皿 ルリ釉ばち 植木鉢

【作者紹介】
氏名 濱村 千鶴子
昭和35年 南多摩高校卒業
足付織部ぶどう皿 点紋長方皿
昨年から出品をお願いしています

【作者紹介】
氏名 小峰 節子
昭和35年 南多摩高校卒業
昭和41年 青山デザイナー学院
等で七宝焼を学ぶ
平成元年 長谷川淑子氏に師事

【作者紹介】
氏名 宮澤 恵子
昭和37年 南高卒業
荻窪のクラフト学
園に学ぶ。図案・
彫・彩色と大変

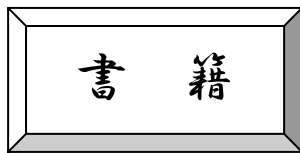


フランス刺繍 ばら

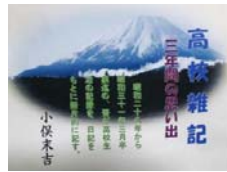
【作者紹介】
氏名 竹田 典子
昭和35年 南高卒業
習字・水泳ほか趣
味が多彩と評判
10年前に作製した

【作者紹介】
氏名 増田 巴
昭和35年 南高卒業
女子美術大学染織
科で友禅染を学ぶ
教師で個展も開催





21点



第四高女、南多摩高校の卒業生の著作物を紹介します。同窓会ホームページに掲載しています
<http://akanekai.org/>

【作品紹介】

「春の川」(2006)

大正・昭和・平成に生き、生涯日野の地を離れることのなかった作者が、波乱万丈の人生を乗り越え、詠んだ晩年の俳句 500 余首をまとめた句集

【作者紹介】中島 喜代

昭和 10 年 第四高等女学校卒業

昭和 60 年 晩年になり俳句を始める

平成 17 年 永眠 (87 歳)

【作品紹介】

「フィラデルフィアへのシルクロード」(2010)

曾祖父の創業した西川製糸から出品された生糸が、大正 15 年(1926)のフィラデルフィア万博でグランプリを獲得した歴史や、車椅子ダンスの自身の体験、第四高女の思い出をつづる

【作者紹介】西川 知恵子

昭和 23 年 第四高等女学校卒業

平成 7 年 聖心女子大学文学部卒業

【作品紹介】

「私が来た道」(2010)

作者 3 冊目の著書で、社会や家族との繋がりを含め自分史をつづる。あかね会総会、第四高等女学校の同級生との 60 年を越える友情やお付き合いの様子等を書く

【作者紹介】富岡 陽子

昭和 25 年 南多摩高校卒業

【作品紹介】

「少女が見た戦中・戦後」(2007)

戦後 60 年の節目を迎え、昨今戦争を知らない世代が多くなった。子どもの頃の忌まわしい時代も過去のものになりつつあり、戦中・戦後の窮乏の時代の記録をつづる

【作者紹介】臼井 アキ子

昭和 30 年 南多摩高校卒業

平成 8 年 東京都退職

【作品紹介】

「歌集 葉月」(2008)

「自分の歌を大事に残してゆけば、歌集を編むこともできる」と亡兄がけてくれた言葉に励まされ、同人とともに 10 年間に詠った、650 首をまとめた。会の 30 周年を記念して

【作者紹介】大塚 光代

昭和 30 年 南多摩高校卒業

キクサク短歌会 所属
大塚布見子先生に師事

【作品紹介】

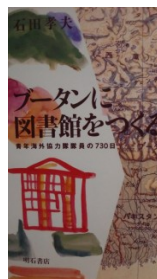
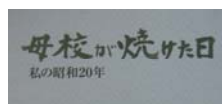
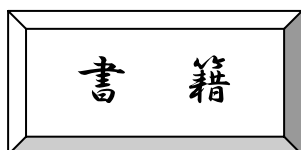
「高校雑記 三年間の思い出」(2010)

作者の高校時代の日記を、その友人がまとめた。昭和 28 年 3 月の高校入試合格の日からの 3 年間の思い出をつづる。八面六臂、縦横無尽、スーパーという言葉では語りつくせぬ、破天荒な高校生の姿がよみがえる

【作者紹介】小俣 末吉

(まとめ) 染谷 英夫

昭和 31 年 南多摩高校卒業



【作品紹介】

「生きることは学ぶこと」(2009)

調布市の社会教育の先駆者として活躍された加賀美さんの功績をつづる追悼集

【作者紹介】加賀美 京子

昭和 32 年 南多摩高校卒業
衛生検査技師

平成 7～19 年 調布市社会教育委員

平成 16 年 100 周年実行委員 (広報)

平成 19 年 永眠

【作品紹介】

「バイオニクス学のすすめ」(2004)

「ヒトノゲムの暗号を読む」(1998)

バイオニクスを「生体機能をたくみに応用・模倣した科学技術」と定義し、組み換え技術、再生医療、アグロバイオ、バイオエネルギーなど解説する

【作者紹介】軽部 征夫

昭和 35 年 南多摩高校卒業

現在 東京工科大学学長
東京大学名誉教授

【作品紹介】

「ボタンに図書館をつくる」

(1993)

大学図書館職員を辞し、90 年に単身でボタンに向かい、図書館のプロとして分類整理の改善を進める。青年海外協力隊員の 2 年間を見聞録をつづる

【作者紹介】石田 孝夫

昭和 44 年 南多摩高校卒業

現在 カリタス女子短大勤務
日本図書館協会常務理事

【作品紹介】

「ま・た・ね～がん終末期の患者さまがくれた贈りもの」(2006)

ホスピス入院者を、27 歳の看護師として支え、彼らに育てられた若きナースの看取りの記録。聖路加病院名誉院長の日野原重明氏が解説を寄せる

【作者紹介】滝沢 道子

昭和 63 年 南多摩高校卒業

千葉大学看護学部看護学科卒業
ホスピス・ピースハウス病院勤務
八王子市看護専門学校 専任教員

【作品紹介】

「母校が焼けた日」私の昭和 20 年

(2001)

昭和 20 年 8 月 2 日未明の八王子空襲により焼失した母校と八王子の街を回顧して卒業氏が綴った戦災記録

【作者紹介】むらさき会

「母校が焼けた日」編集世話人

大島 富子 岡本 初子

柴田 雅子 原 光子

前田富美子

【作品紹介】

「風刻の花一心を踊る

旗野恵美」(石川妙子写真集)(1999)

舞台芸術は、大勢の人が長い時間をかけて創りあげ、観客の眼差しを受けた瞬間に消えてゆく儚いもの (石川妙子)

【出演者紹介】旗野 恵美

昭和 26 年 南多摩高校卒業

旗野恵美創作舞踊研究所 主宰

日本大学芸術学部演劇学科 講師

2010.10.8「生々流転・闇の中の連鎖」公演(草月ホール)

書籍

【作品紹介】 「第四高女・卒業アルバム」

(昭和6(1931)年卒業)
80年前の貴重なアルバム。第
四高女・卒業20回生から寄贈



「うたコラボ」

【作品紹介】

「心のふるさと 祈りの山」(2003)

薬王院は1200年前に開山。大山隆
玄大僧正が折に触れ書き記した仏教
や修験道に関する論文、随筆、中国・
台湾の旅行記を一冊にまとめ上梓

【作者紹介】大山 隆玄

昭和29年 南多摩高校卒業

昭和33年 東洋大学(史学)卒業

現在 真言宗智山派大本山

高尾山薬王院第32世貫首

【作品紹介】

「萌える～東京府立第四高等 女学校～ラスト入学生の記」(1988)

昭和18年、大東亜戦争のさなかに
第四高女に入学した同窓生。4年経た
いま、いつも空腹だったこと、家や学
校が焼かれたことなど記憶が風化し
ています。その時代の女学校を綴る

【作者紹介】山田 京子

昭和23年 南多摩高校卒業

現在 あかね会常任委員

【作品紹介】

「ナマステ！ヒマラヤ」(2004)

「一期の夢」と駆け巡った山への想
い、看取ることなく突然世を隔てた夫
の無念。残され癒されようもない空虚
感、貴重な体験を作品に昇華した歌集

【作者紹介】山田 悦子

昭和30年 南多摩高校卒業

昭和51年 醍醐社入社

平成14年 松岡貞総賞受賞

日本歌人クラブ会員、神奈川県歌人会委員

【作品紹介】

「油絵の描き方—風景画」(1985)

「エーゲ海、ロードス海は美しく足元
の海草もゆったりと深い」市内元横山
町に生まれ、生涯を八王子で過ごし、
画家、後進指導で活躍。癌で亡くなる
まで精力的に大作を発表し続けた。

【作者紹介】原 光子

昭和25年 南多摩高校卒業

女子美術大学洋画科に進学

女子美術大学教授・後進指導

昭和61年 紺綬褒章を受章

【作品紹介】

写真集「2000年の八王子」(2001)

八王子名所・美しい風景・まつり・
人々の暮らし・動植物・春夏秋冬の日
常的な風景、変わりゆくまちの様子
の写真600点以上掲載。20世紀最終
年の郷土、八王子の姿を後世に伝える

【作者紹介】「2000年の八王子」を撮

る会(写真家30人参加) 矢部 勤

昭和47年 南多摩高校卒業

【作品紹介】

「その時私は—東日本大震災」(2011)

3.11大震災、「その時私は」どこで
震災と対峙していたか？臨場感溢れ
る体験、被災地・仙台から会員に寄せ
られた先輩(昭和13年卒)のハガキも。

【作者紹介】「湧水万古の会」有志

執筆者(代表:染谷英夫・昭和31年卒)
は創立100周年「記念誌委員会」のメ
ンバー有志。6月26日近刊

【作品紹介】

同期生文集「湧水」(2000)

2年に1回同期会を開催する昭和31
年卒業生「湧水会」有志が文集作成

【作品紹介】

写真集「湧水」(2008)

「湧水」文集と100周年「湧水万古」
をつなぐため、第2弾の写真集を発刊